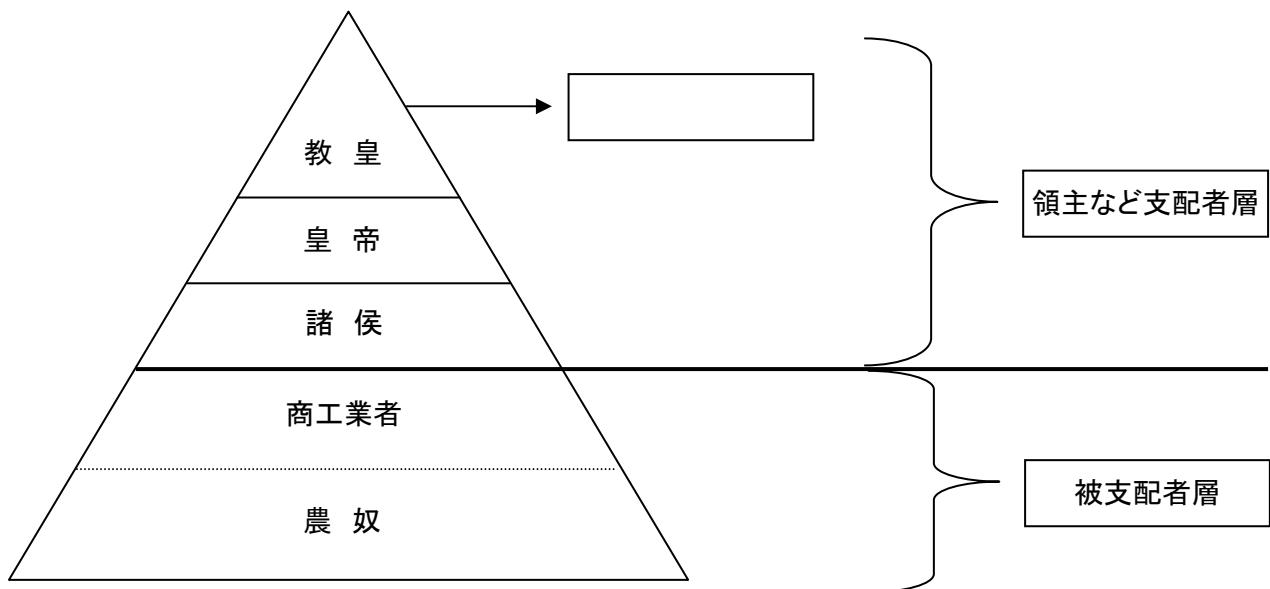


## 学習指導案

地理歴史科（世界史A）学習指導案				月 日	平成21年10月29日（木）
				時 限	4 時限目（11:55～12:45）
商業に関する学科	1年2組	1～2 教室（40人）	指導者	橋本 祐一	
単元	2章 大航海時代を迎えるヨーロッパ ①ヨーロッパのめざめ ・ルターとカルヴァンの宗教改革		教科書	明解 新世界史A	
			発 行	帝国書院	
単元目標	• 16世紀から18世紀のヨーロッパの変容とそれに伴うアメリカ・アフリカの変化に対し関心を持ち意欲的に探究しようとしている。〔関心・意欲・態度〕 • 中世ヨーロッパの封建社会を克服し、ルネサンス以後ヨーロッパが世界に進出していく過程を整理できる。〔思考・判断〕 • ヨーロッパ世界の変容が、アメリカ・アフリカにどのような変化をもたらしたかを、図等を用い適切に表現することができる。〔技能・表現〕 • ルネサンス、宗教改革、新航路開拓を通じ、西ヨーロッパに主権国家体制が形成されたこと及び世界の一体化が進んだことを理解できる。〔知識・理解〕				
指導計画	単元（大航海時代を迎えるヨーロッパ：6時間） 1. ヨーロッパのめざめ 〈1〉ルネサンス 1時間 〈2〉宗教改革（本時） 2時間 2. 大航海時代がはじまる 1時間 3. ヨーロッパの国づくりと国際関係 1時間 4. アジアの交易に参加するヨーロッパ 1時間				
本時目標	• 宗教改革以前の社会状況を踏まえ、宗教改革が起こった背景・過程・結果を理解できる。〔知識・理解〕 • ルター・カルヴァン両氏は、ローマ＝カトリック教会の教義のどの部分を否定し、またそれぞれどういった支持層を得たかを説明できる。〔思考・判断〕				
準備資料	• 地歴高等地図（帝国書院） • 明解 新世界史Aノート（帝国書院） • 世界史詳覧（浜島書店） • ワークシート	• プロジェクター • 人物のプレート • パソコン • スクリーン			
導入	• 前時の復習（ルネサンス） • ビデオ「NHK高校講座」活版印刷の紹介のシーン	• 発間に答える。 ①古代文明を復興させ、人間らしい生き方を文化等で開花させた運動を何というか。 ②ルネサンス期の三大改良とは何か。 • ビデオを見る。	一 齊 個 別	10 分	①閉鎖的な宗教による支配から、人間の個性を重視し、自由な生き方を切望する人々が増え、それが宗教改革を後押しするに至ったことに言及する。 ②活版印刷の改良が、宗教改革の普及に大いに役立った事に言及する。 • ビデオが見やすいように配慮する。
展開	• 当時のヨーロッパの社会状況と本時の登場人物を説明する。  • 宗教改革の背景・過程 • ルターの行動 • カルヴァンの予定説  • 対抗宗教改革としてイエズス会のとった行動を理解させる。	• 教科書P 77を読む。 • 発間に答える。 ①教科書の登場人物（身分）を全て挙げなさい。 ②封建社会の表に登場人物（身分）を書き入れなさい。 • ワークシートに記入する。  • ワークシートに記入し、宗教改革の流れをまとめる。 • ワークシートに記入し、ルター・カルヴァン両氏についてまとめる。	一 齊 個 別	30 分	• 既習の中世ヨーロッパ封建社会を思い出させながら、登場人物を表に入れさせる。 • 宗教改革の舞台となった神聖ローマ帝国の状況、位置について触れておく。 • 流れを黒板で説明した後、ワークシートに記入させる時間をとる。 • 机間巡回を行い、質問等に答える。  • 時間を与え自分で考えさせる。  • 流れを黒板で説明した後、ワークシートに記入させる時間をとる。 評・宗教改革の背景・経過・影響を理解し、プロテスタントがどのような階層に支持されていったかを考察し、判断している。（ワークシート、知識・理解、思考・判断）
まとめ	• ワークシートにて本時の授業をまとめさせ、提出させる。	• ワークシートの空欄を補充する。 • 授業の感想を書く。	個 別	10 分	• 空欄補充の問い合わせに答えさせ、終わった生徒から授業の感想を書くよう伝える。

# 宗教改革 ワークシート

## 1. 中世ヨーロッパの権力構造(16世紀／神聖ローマ帝国)



### \*神聖ローマ帝国とは？

現在の(　　)の元になった国。分裂し国力が低下していた為『　　』と呼ばれ、聖職者らから多数の税をかけられていた。

## 2. 宗教改革の流れ

- ①教皇[　　]が[　　]の改修を要請
- ②改修費用を得るために[　　]で[　　]を販売
 

**\*贖宥状とは？**  
 教会が発行したお札のこと。購入すればそれまでの罪があがなわれるとの触れ込みで販売された。実際は教会の資金源で、腐敗の典型とされた。
- ③[　　]が教会の行いを批判 → [　　]を読めば救われると説き、教皇や[　　]と対立 破門される  
 ※[　　]により、ドイツ語訳の聖書や教会批判のパンフレット普及
- ④教会に批判的な[　　]や[　　]がマルターに味方する
- ⑤これに乗じて、農奴らが教皇や諸侯に一揆を起こすが、ルターは諸侯方に鎮圧を命じる
- ⑥ルター派諸侯は[　　]として、自らの領土で新教の布教を許された

- ・[　　]が[　　]を唱え、教会から非難されていた蓄財を肯定

### \*予定説とは？

人の行いは予め神によって定められているという考え方。よって、仕事も神から与えられたものであるから、働いた結果として得た財産を蓄積する事は神の意志に叶うと説いた。

### 3. プロテスタントへの対抗(=対抗宗教改革)

- ・[ ]…①教皇の権威を再確認、教会の規律を正し宗教改革に対抗
- ②[ ]を組織し海外布教
- ※[ ]…1549年、日本で布教活動を始める

### 4. 宗教改革のまとめ

	ルター	カルヴァン
・教会と対立した点	[ ]を中心とした信仰	[ ]の肯定
・支持した階層	[ ]	[ ]

→ こうして新しいキリスト教の宗派である[ ]が誕生 各地に拡大した

#### ○授業のアンケート○

1. 宗教改革の流れを理解できましたか？  
A. よく理解できた B. 理解できた C. あまりできなかった D. できなかった
2. ルターやカルヴァンが教会のどの点を批判したか理解できましたか？  
A. よく理解できた B. 理解できた C. あまりできなかった D. できなかった
3. 授業の感想


1年組	
-----	--